

現代中国女性史年表追補2(2005.9~2006.8)

遠山日出也

凡例は拙稿「現代中国女性史年表(1949-2004)」(本誌14号掲載)と同じ。*は独立したホームページまたはブログの存在を示す(初出の場合のみ記す)、原語を適宜[]内に示すなど。

2005 9 ユネスコ、中国メディア大学に「メディアと女性」講座を設立(同講座、06.1に国際フォーラム開催)。天津市政府・天津市婦連*等、第1回中国天津母親文化週間開催。深圳で春風計画(~06.8.性暴力被害者援助)。**10** 周香華、定年差別違憲の訴えを裁判へ(06.2一審敗訴)。中共16期5中全会、「社会主義新農村の建設」打ち出す。**11** 北京で婦女法改正後初(施行前の)、北京の美術学院のセクハラ裁判で被害者のモデル、加害者と法廷外で和解(賠償金六千元)。第1回中国女性とスポーツ文化国際フォーラム。**12** 全国婦連と教育部、「高等学校女性研究及び学科建設研究討論座談会」開催。全国婦連、大連で「家庭内暴力ゼロ模範[零家庭暴力示範]社区」経験交流会開催。北京で第1回同性愛文化節、警察に中止させられる。流氓燕*、流氓燕妓女権利擁護電話相談[維權熱綫](06.1~紅塵熱綫)開始。『Les+』*創刊。

2006 1 中国婦女報社などによる「2005 ジェンダー[性別]平等促進専門家推薦メディア」活動、8つの非女性メディアを表彰。全国婦連、「流動女性の權益を擁護し、暖かさを送り愛の心を献ずる行動」開始。**2** 重慶市の女性教師が猥褻メールを証拠に小学校校長を訴えたセクハラ訴訟(05.8提訴)、「厳しい言葉での拒絶」がないとの理由で一審敗訴(**9**二審も敗訴)。李銀河*、同性の婚姻を認める立法を提案(03年と05年にも既に提案)：白永梅*も温家宝首相に同様の手紙。(台湾)セクシュアルハラスメント防止法。**3** エイズ防止[防治]条例施行。全国婦連權益部長・馬延軍ら、公務員法の施行細則を制定する際に男女平等の枠組みを作るよう全国政協で提案。遲夙生、全人代で売買春合法化の提案を試みるも、黒龍江代表団の会議を通らず。女性メディアモニターネットワーク、「2005年十大性差別コマーシャル」発表。北京大学法学院女性法律研究・サービスセンター、定年の男女差別を定めた行政法規(1978年)について全人代常務委員会に違憲審査を要求：7月に周香華も全人代常務委員会と国務院、全国婦連に違憲審査要求。陝西省児童虐待・ネグレクト[忽視]防止協会設立。**4** 全国婦連など「中国『調和[和諧]家庭』展演大型テーマ活動を連合して展開することに関する通知」。全国婦連など、第2回「中国十大傑出母親」表彰活動開始(第1回は2000.7)。中華女子学院、初の女性学専攻の本科生募集。香港で兩岸三地男人節交流会。湖南省冷水江市の東塘炭鉱のガス爆発事故で犠牲者9名のうち4名が女性。**6** 全国婦連・中国女性研究会「『女性/ジェンダー研究・訓練基地』設立に関する決定」。全国婦連、「調和家庭を建設し、調和社会を促進する」フォーラム開催。**7** 黄静事件で被告に無罪判決。全国婦連「農村の留守児童を愛しむ行動を全力で展開することに関する意見」。湖南省婦女權益保障法施行規則、セクハラに対する職場の責任や人代候補者の30%以上女性など規定。**8** 衛生部、超音波と染色体検査などによる胎児の性別鑑定や妊娠中絶の厳禁を通知。女性/ジェンダー学学科発展ネットワーク*、正式発足。国連・女性差別撤廃委員会*第36会期、中国政府の第5次・6次レポートを審議、最終コメント出す。第1回香港セックスワーカー映画祭(紫藤主催)。海南島戦時性暴力裁判*、東京地裁で敗訴：事実認定はする。